

080

五

六

四六九號 七月廿四日 第四

人秘部外第貳部

航空大隊瀆職ニ関スル件報告

大正十年七月二十日

第三師團長 武藤信義

陸軍大臣 山梨半造殿

本年五月三十日人秘部外一號ヲ以テ當參謀長ヨリ軍務局長宛通牒爲致置候航空大隊瀆職嫌疑事件ニ関シ審査ノ結果左記ノ通りニ候條及報告候也

左記

航空第一大隊附 陸軍砲兵上等工長 高田重作
右ノ者ニ對スル收賄被告事件審理ヲ遂クル處高

大正十年七月廿四日
人秘部外第貳部
第四

田重作ハ大正九年三月ヨリ同年八月ニ至ル迄航空第一
 二大隊兵器委員購買掛助手トシテ並同年九月ヨリ
 同十二月ニ至ル迄航空第一大隊器材掛助手トシテ
 各勤務中當時梁瀬商事株式會社名古屋支店
 主任木村麟並日本自働車株式會社名古屋支
 張所員田中直幸ハ各同隊ニ對シ豫テ機械油
 揮發油其他飛行機自動車附屬品小物類ヲ
 納入シ居タル關係上高田重作ハ前兩商人カ將來
 一層多數ノ注文ヲ受ケ又ハ取引上種々ノ利便ヲ得
 ムコトラ目的トシテ其熱心ヲ求ムルモノナルコトラ知リ
 ナカラ其職務ニ関シ大正九年三月ヨリ同年九月ニ至ル

間ニ於テ名古屋市及愛知縣丹羽郡犬山町ノ料亭
等ニ於テ約九圓ニ亘リ酒食及遊興ノ費應接待ヲ
受ケ收賄シタルモノニ付懲役六月ニ處ス

航空第二大隊中隊長陸軍工兵大尉 有田直満

右ノ者在靜岡縣濱松市臨時航空術練習委員
爆撃班ニ練習員トシテ派遣中大正八年七月頃
全班出入商人ニシテ且大尉ノ遊ヒ仲間トシテ懇親
ノ間柄ナル和田商事株式會社々員鈴木十次郎
ヨリ愛知縣丹羽郡犬山町料亭ニ於テ餐應接
待ヲ受ケ次テ航空第二大隊ニ歸任後同年七
八月頃前記鈴木十次郎並航空第二大隊出入

商人タル梁瀬商事株式會社名古屋支店主任
 木村麟ヨリ岐阜市料亭ニ於テ二回ノ餐應接
 待ヲ受ケ後同大尉航空第二大隊兵務委員廣
 務係在勤中同九年一月前記木村麟ヨリ名古
 屋市料亭ニ於テ同三月同隊出入商人タル日本自
 働車株式會社名古屋出張所員田中直幸ヨリ
 名古屋市料亭ニ於テ各餐應接待ヲ受ケタルコト
 ハ明瞭ナル事實ナリ然レトモ當軍法會議ニ於テ
 陸軍砲兵上等工長高田重作ノ審理ノ際特ニ大尉
 ノ行為ニ對シ調査セシメタルニ執レモ其職務ニ関セ
 カルヲ以テ收賄罪ヲ構成セズ然レトモ前述ノ如ク

出入商人ヨリ故ナク數回ニ亘リ餐廳接待ヲ受ケタルハ
將校ノ行爲トシテ甚穩當ナラス依テ現所屬隊長ニ
於テ重謹慎二十日ニ處分セリ

歩兵第六大隊附陸軍一等計手 道脇 毅

右ノ者曩ニ航空第一大隊材料廠附購買批助手ト
シテ勤務大正九年八月及今年十一月頃同隊出入商
人タル日本自働車株式會社名古屋出張所主任服部
廣治ヨリ名古屋市料亭ニ於テ餐廳接待ヲ受ケタ
ル事實アルモ其都度費用ノ割前ヲ前記服部廣
治ニ送金シ且其酒食ヲ共ニセシハ道脇計手ノ甥
目下同會社本店在勤ノ社員タル關係上ニヨリ除

隊後ニ於ケル身上ノ周旋ヲ依頼スルノ目的ナリシヲ
以テ其職務ニ関シ饗應ウ受ケタルモノニアラス

陸軍航空學校附陸軍工兵曹長木下邪麻次
右ノ者曩ニ航空第二大隊兵務委員材料掛助手
勤務中大正八年同隊出入商人タル日本自動車株式
會社名古屋出張所主任服部廣治同所員田中
直幸ヨリ其職務ニ関シ饗應接待ヲ受ケタルカ如
キ事實アルヲ以テ原所屬隊長タル航空第二大隊長
ヨリ現所屬長官ニ移牒セシム